

2021年6月2日

各 位

株式会社 みなと銀行
みなとキャピタル株式会社

「みなと A ファンド」による投資実行について

関西みらいフィナンシャルグループのみなと銀行（社長 武市 寿一）、みなとキャピタル株式会社（社長 山下 勝司）が共同で設立した「みなと A ファンド投資事業有限責任組合」は、2021年5月、サグリ株式会社（以下、サグリ）への投資を実行しましたのでお知らせします。

サグリは、2018年6月に設立された、衛星データのAIによる解析技術で農業事業の支援等行うベンチャー企業です。衛星データを解析し AI 技術を用いて耕作放棄地である確率を提示するアプリ「ACTABA(アクタバ)」は、90%以上の精度を保ち、効率的な農地パトロールを実現し、耕作放棄地の早期発見を通じて有効活用・地域活性化に寄与していくことが期待されます。また、農地のデジタル地図化を大きく進展させる「AI ポリゴン(※)」や、「営農サービス」等の独自の技術を有しております。

今後、農業分野でもDX(デジタルトランスフォーメーション)への流れが加速する中で、衛星データを活用する市場も大きな成長が見込まれています。

(※)AI ポリゴン：ポリゴンとは「多角形」を意味する英単語で、線で囲まれた多角形の面データのこと。GIS(地理情報システム)では、ビルや家の形をポリゴンで表している。AI 技術により自動生成を可能としたもの。

今回の投資は、事業成長を加速させるための開発に充当するものです。主に3つの農業課題(農地の集積化、デジタル地図化の加速、最適施肥による収益化)において、二酸化炭素削減といったSDGs課題を含めたソリューション開発に取組み、課題解決に繋がることが期待されます。

みなと銀行グループは、今後も地域の皆さまへの様々な金融・情報サービスの提供を通じて、地域経済の発展に貢献してまいります。

【投資案件の概要】

投資先名	サグリ株式会社 代表取締役 坪井 俊輔 (つばい しゅんすけ)
所在地	本社：丹波市氷上町常楽 725 番地 1 事業所：東京都新宿区西新宿 3-9-7 BIZMART 西新宿 3F
事業内容	情報通信サービス業(衛星データの解析等による農業関連ソリューションを主体とする)
投資額	20 百万円
投資形態	第三者割当増資

以 上